

Redmine でプロジェクト管理 することの3つのメリット

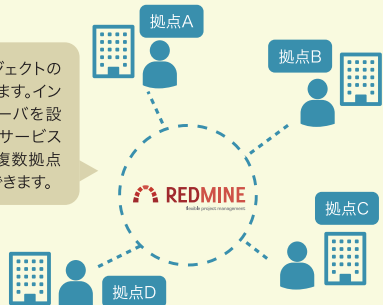
1 やるべきタスクを「見える化」できる

Redmineにタスクを登録することで、「誰が」「何を」「いつまでに」が明らかになり、やるべきことや進捗が「見える化」できます。タスクの優先度や期限が明確になります。



2 複数拠点から同じデータにアクセス

Redmineはプロジェクトの情報を集中管理します。インターネット上にサーバを設置したり、クラウドサービスを利用することで複数拠点で共有することができます。



3 履歴が記録しやすい

レビューをお願いします



タスクに対して複数のコメントを追記したり、ファイルを添付することができます。そして「誰が」「いつ」「何を」したのか履歴が残ります。

AをBに修正してください

Redmineに関する情報源

情報サイト

Redmineオファシャルサイト

<http://www.redmine.org/>

Redmine.JP

<http://redmine.jp/>

ファーストテクノロジー株式会社が運営するRedmine日本語情報サイトです。

[@redmine_jp](#) [f Redmine.JP](#)

今すぐ無料で試せるRedmineデモサイトはこちら

<https://my.redmine.jp/demo/>



有償サービス

Redmineのクラウドサービス「My Redmine」

<https://hosting.redmine.jp/>

サーバ運用・バックアップ・バージョンアップなどわずらわしい作業から解放され、本来の業務に集中できます。インターネット経由で利用できるため、離れた拠点や協力会社のメンバーとの情報共有もスムーズです。

料金 **7,600** 円/月(税別)～

※口座振替割引(-400円)適用の場合

1ヶ月無料お試し
受付中



プロジェクト管理クラウドサービス「Planio」 (プランイオ)

<https://plan.io/ja/>

Redmineを美しく高機能に改良したプロジェクト管理クラウドサービスです。ずっと無料で使えるBronzeプランもあります。



Lychee Redmine (株式会社アジャイルウェア)

<http://lychee-redmine.jp/>

マネージャ業務に最適化した機能拡張プラグイン群です。ガントチャートを強化する「Lychee Gantt Chart」など多数のプラグインがリリースされています。

書籍

入門Redmine第5版

前田剛 (ファーストテクノロジー株式会社) 著 秀和システム発行
Redmineの事例、使い方、リファレンスが1冊にまとめた入門書です。



(パンフレット制作者)

FAR END Technologies ファーストテクノロジー株式会社
<https://www.farend.co.jp/>

〒690-0003 島根県松江市朝日町498番地 松江センタービル

RedmineはJean-Philippe Lang氏を中心に開発されているオープンソースソフトウェアです。ファーストテクノロジー株式会社はWebサイト「Redmine.JP」などでの情報発信による普及活動、開発への参加、Redmineのクラウドサービス「My Redmine」の提供、そしてPlanioの日本国内におけるプロモーションとサポートなどを行っています。

2017.03.01

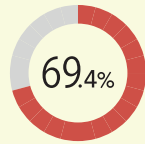




flexible project management

Redmineは、やるべき作業の進捗管理・情報共有ができるオープンソースソフトウェア

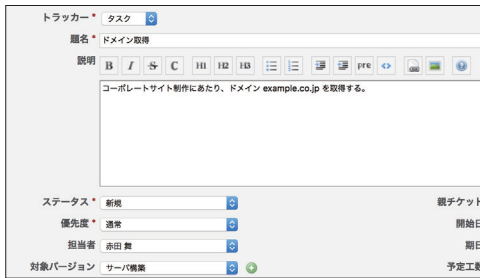
Redmineでは、やるべき作業を記録・管理したりチームで情報共有ができます。例えば、チームでシステム開発を進める場合に「誰が」「いつまでに」「何を」やるのか、現在どのくらい進んでいるのかをRedmineに記録することで進捗状況を明らかにしプロジェクトを計画通りに進めます。



直近2年間で利用した「チケット管理・PMツールの割合」はRedmineが約7割
出典：日経SYSTEMS「開発・運用ツール利用実態調査2014」

チケットによるタスク管理

チケットの登録



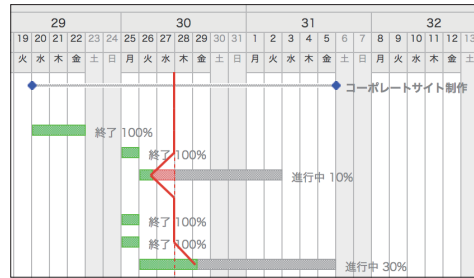
やるべき作業に対するチケットを登録します。チケットには作業の内容、開始日、期日、担当者などを入力します。

チケット一覧



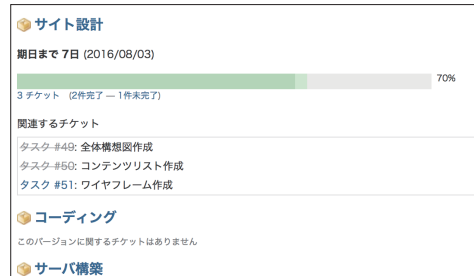
登録したチケットを一覧で表示します。やるべきことを確認したり目的のチケットを選んで更新できます。他のメンバーが登録したチケットが参照できます。

ガントチャート



チケットに登録された開始日・期日・進捗率をもとにガントチャートを自動描画します。全体と個々のタスクの進捗状況がわかります。

ロードマップ



マイルストーン(スケジュールの区切り)ごとにチケットを分類して表示します。チケット一つ一つの完了状況とマイルストーンごとの進捗率が一覧で表示され、期日までの残作業がわかります。

カレンダー



チケットに登録された開始日・期日をもとにカレンダー上にチケットを表示します。ある時期に着手すべき作業・完了させるべき作業が把握できます。

チケットはタブの切替えて様々な見方ができます

たとえばこんな使い方

ベンダー/Slerで



システム開発

機能やバグを登録し、それぞれの進捗状況を記録・参照できます。Git や Subversion などのバージョン管理ツールと連携も可能。

お客様サポートで



お問い合わせの管理

お客様からのお問い合わせ内容を記録し、やりとりの経緯や現在の状況を管理できます。

サイト制作会社で



Webサイトの制作・保守

Web サイト制作会社と依頼者間で、変更・修正点を共有できます。

タブレット端末・スマートフォンにも対応



Redmine はレスポンス・レイアウトに対応しています。スマートフォンやタブレット端末からも利用できます。

無料のアプリ「RedminePM」を利用すれば、より軽快・簡単に基本操作が行えます。(iPhone/iPad/Android 対応)